

食品安全研究会

【食品アレルギー研究部会】

1, 2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食品安全研究会 年初全体会議 (2/6) ・ 第 1 回例会 (3/15 予定)
3, 4 月	<p>3/15 第 1 回例会： <u>翻訳グループ</u> 進行 (岩本様)：FSA ガイドライン、日本ハムでの食物アレルギーへの取り組みの歴史と山形の工場の概要の紹介 (神谷様)、<u>シンポジウムグループ</u> 進行 (塚田様)：() FAP の動き (太田様) () クロスコンタミをテーマに順天堂大学で 10/3 にシンポジウム開催を予定 () ILSI Japan 会員企業を対象にクロスコンタミ対応アンケート文を 6/14 にグループ員で検討する。</p>
5, 6 月	<p>6/14 第 2 回例会：10 名、次回 9 月予定</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 時から 3 時 第一回翻訳グループミーティング (岩本様) 「イギリスの交差汚染ガイドライン」 3 時から 4 時 合同ミーティング (鈴木) ・ 海外の食物アレルギーの現状 ・ 交差汚染アンケート討議 4 時から 5 時 シンポジウム・グループミーティング (塚田様) ・ テーマ：交差汚染 ・ 順天堂大学で 10/3 開催予定 ・ 演者予定：丸山先生 (順天堂大学、基調講演)、伊藤様 (三栄源、アレルギー検査体制の紹介)、島根様 (東北日本ハム、低アレルギー食品工場立ち上げまでの経緯)、石井様 (味の素、イルシー翻訳のイギリス、米国ガイドライン紹介)
7, 8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ シンポグループ (塚田副会長)：シンポジウムのレジメ案とアンケート案についてメールで調整 ・ 翻訳グループ (岩本様)：翻訳推敲をメールで調整
9, 10 月	<p>10/3 第 2 回食物アレルギーシンポジウム「サプライチェーンにおける加工食品の課題を考える」～ 交差汚染と食物アレルギー表示 ～ を順天堂大学にて開催。52 名参加 (内、厚労省 3 名：牛尾参事官、西島規格基準課長補佐、係長)</p>
11, 12 月	<p>メールにて来期活動希望収集と 1 月例会の日程調整。</p>